

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年03月15日

計画の名称	岡山県玉野市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	玉野市											
計画の目標	下水道施設について安全性を向上することにより、安全・安心な暮らしを実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,830	A	3,830	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	処理場における長寿命化対策実施率を0%（R2）から100%（R6）へ増加させる。 処理場における長寿命化対策実施率 長寿命化対策完了済み施設（箇所） / 長寿命化対策が必要な施設（箇所）	0%	50%	100%
2	ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%（R2）から100%（R6）へ増加させる。 ポンプ場における長寿命化対策実施率 長寿命化対策完了済みポンプ場（箇所） / 長寿命化対策が必要なポンプ場（箇所）	0%	50%	100%
3	重要な幹線等における耐震化率を50%（R2）から52%（R6）へ増加させる。 重要な幹線等における耐震化率 耐震化済み幹線管渠延長（km） / 重要な幹線等の管渠延長（km）	50%	51%	52%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	終末処理場	改築	老朽化対策事業(玉野浄化センター)	管理棟 汚泥処理施設	玉野市						1,200		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-002	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	終末処理場	改築	老朽化対策事業(玉野浄化センター)	調査・設計等	玉野市							100		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-003	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	ポンプ場	改築	老朽化対策事業(日比中継ポンプ場)	ポンプ施設	玉野市							600		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-004	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	ポンプ場	改築	老朽化対策事業(日比ポンプ場)	ポンプ施設	玉野市							750		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-005	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(汚水)	改築	老朽化対策事業(玉野処理区 管路)	管路の改築更新	玉野市							150		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-006	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(汚水)	改築	老朽化対策事業(児島湖処理区 管路)	管路の改築更新	玉野市							50		策定済
		ストックマネジメント																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(汚水)	改築	老朽化対策事業(調査・計画・設計)	委託費	玉野市						80		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-008	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(汚水)	改築	総合地震対策事業(玉野処理区 管路)	重要な幹線等の耐震化	玉野市						600		策定済
		総合地震																	
	A07-009	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(汚水)	改築	総合地震対策事業(児島湖処理区 管路)	重要な幹線等の耐震化	玉野市						100		策定済
		総合地震																	
	A07-010	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(汚水)	改築	総合地震対策事業(調査・計画・設計)	委託費	玉野市						70		策定済
		総合地震																	
	A07-011	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	管渠(雨水)	改築	老朽化対策事業(調査・計画・設計)	委託費	玉野市						20		策定中
		ストックマネジメント																	
	A07-012	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	-	改築	第2次ストックマネジメント計画策定事業	委託費	玉野市						60		策定中
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-013	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	-	新設	浸水対策事業(築港宇野排水区 調査・計画・設計)	委託費	玉野市						20		策定中	
		浸水対策																		
	A07-014	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	-	新設	浸水対策事業(田井排水区 調査・計画・設計)	委託費	玉野市							20		策定中
		浸水対策																		
	A07-015	下水道	一般	玉野市	直接	玉野市	-	新設	浸水対策事業(八浜排水区 調査・計画・設計)	委託費	玉野市							10		策定中
		浸水対策																		
												小計						3,830		
												合計						3,830		

交付金の執行状況

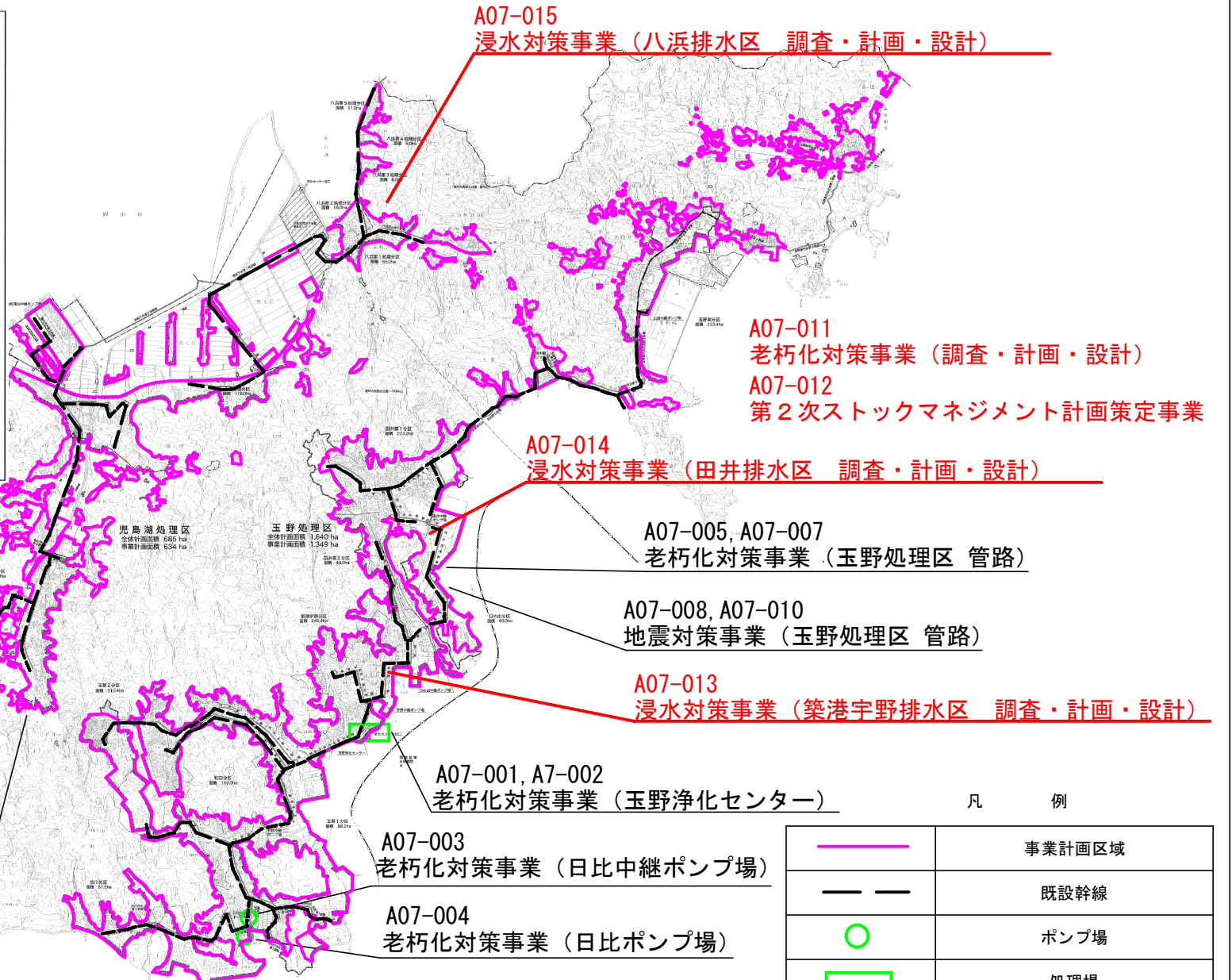
(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	188	219	279		
計画別流用増 減額 (b)	36	0	0		
交付額 (c=a+b)	152	219	279		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	152	118	221		
翌年度繰越額 (f)	0	101	58		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3)

(参考図面) 参考図面 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	岡山県玉野市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり (防災・安全)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	玉野市



※管路の地震対策箇所のうち、調査・診断結果により対策施設を決定する。  
※管路の老朽化対策は、玉野・児島湖処理区のストックマネジメント計画を策定した箇所を対象とする。

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 岡山県玉野市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合	
I. 目標の妥当性 1) 都道府県構想（クリーンライフ100構想）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検（4つの点検）」の実施結果を反映している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効率的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
I. 目標の妥当性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	

## 事前評価

チェック欄

I. 目標の妥当性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画及び実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 3) 計画及び実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○